

講義名	基礎技能C（社会科学）【公務員プログラム科目】（2年生以上）		
科目区分	教養基礎		
担当教員	関 陽		
開講期・曜日・時限	後期 水曜日 4時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	1年生	単位数	2
		講義コード	34003

主題と概要

公務員試験における教養科目の一般知識分野である社会科学の基礎から無駄なく実戦レベルまでレベルアップすることを目標とする。社会科学における法学分野・政治分野・経済分野・社会分野の4分野に関する頻出論点を確認し、近年の公務員試験の傾向を把握する。
また、公務員の職種や試験制度、今後の学習方法について学ぶ。

到達目標

公務員試験で出題される社会科学の基礎知識を「正確」に理解し、それらが現実の政治・経済の仕組みの土台になっていることを学ぶ。また公務員試験での出題傾向を把握し、今後の学習基礎を築き上げる。

提出課題

授業開始後に指示する。

評価の基準

出席（50％）と授業内テスト（50％）を合わせて評価する。

履修にあたっての注意・助言他

試験期間に試験は行わず、成績は授業期間内で全て評価される。毎回出席すること。

教科書

プリント資料及び参考文献

必要に応じて授業中に配布または紹介する。

授業計画

- 第1回 法学分野1：法の基礎理論、憲法・公務員ガイダンス
- 第2回 法学分野2：基本的人権
- 第3回 法学分野3：国会、内閣、裁判所
- 第4回 法学分野4：各法律の基本問題
- 第5回 政治分野1：政治の基礎
- 第6回 政治分野2：政治制度
- 第7回 政治分野3：選挙
- 第8回 政治分野4：政治史・地方自治・国際政治
- 第9回 経済分野1：ミクロ経済学
- 第10回 経済分野2：マクロ経済学
- 第11回 経済分野3：財政政策・租税制度
- 第12回 経済分野4：経済史・経済事情
- 第13回 経済分野5：世界経済事情
- 第14回 社会分野1：社会の発展と現代社会
- 第15回 社会分野2：現代社会

予習・復習

予習：それぞれの回の実施内容（全体把握）を30分程度予習すること。
復習：講義内で実施した範囲の問題演習を繰り返し、3回以上は解くこと。

備考

小テスト(5問)を第3回、6回、9回、12回、15回に実施する。